

千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会研修会

A型で働く利用者が主催・運営する利用者の為の

シンポジウム

&

535名*の利用者から回答を頂いた

アンケート調査報告 & 講評

シンポジウム進行 & アンケート講評: 社会をたのしくする障害者メディア「コトノネ」発行
株式会社はたらくよるこびデザイン室

代表責任者 里見 喜久夫氏

* 2017年1月5日集計時点

- ・日時 平成29年2月8日(水) 午後1時30分より
- ・場所 千葉市民会館 小ホール
- ・参加費 資料代として1000円
- ・主催(問合せ先) 千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会
(事務局) 社会福祉法人オリーブの樹 (担当:加藤)
千葉市花見川区横戸町786-4
Tel:043-216-8211
Fax:043-216-8212
Email rijicho@olivehouse.info

会場案内

千葉市民会館

〒260-0017 千葉市中央区要町1-1
TEL. 043-224-2431

[アクセス]

・電車でご来場の方

最寄り駅はJR千葉駅(徒歩7分)、京成千葉駅(徒歩10分)、
JR東千葉駅(徒歩3分)です。

・車でご来場の方

京葉道路「穴川インターチェンジ」から約15分です。
専用駐車場はございませんので、周辺のコインパーキングをご利用ください。



↓ 講演の詳細、お申込み等は裏面をご確認ください ↓

プログラム

● 第1部 アンケート調査結果報告 (13時30分～14時20分)

平成28年11月、千葉県内58ヶ所のA型事業所(総定員1,036名)で働く全ての利用者に対して、現在の自身の働く状況や思いについてのアンケートを配布いたしました。結果、半数を超える事業所にご協力頂き、1月5日現在で535名に及ぶ回答数を得ることができました。全国でも貴重な当事者の回答によるアンケートの集計結果を、皆様に報告させていただきます。

● 第2部 シンポジウム (14時30分～16時30分)

今回のシンポジウムは、県内のA型事業所で実際に働く利用者の方々が、テーマの選定から企画、準備、運営を行い、当日もシンポジストとして5名に登壇頂く予定です。シンポジウムではアンケートの結果を受けつつ、現在の自分のおかれている現状や、働くことに対する思いなどを数名に述べて頂き、里見氏の進行のもと理解を深めて頂く予定です。当事者の方はもちろん、職員の方や関係機関の皆様にも大いに刺激となる内容になると思われます。是非奮ってご参加下さいませ。

講師プロフィール

株式会社はたらくよるこびデザイン室 代表責任者 **里見 喜久夫氏**

季刊誌『コトノネ』発行人/編集長、株式会社ランドマーク代表取締役、株式会社はたらくよるこびデザイン室代表取締役、NPO法人読み聞かせ文庫代表理事(東京都) 2012年に、株式会社はたらくよるこびデザイン室を設立。障がい者の経済的自立をテーマにした季刊誌『コトノネ』の発行に関わり、編集長を務める。2008年にドイツW杯を記念して、選手のいない写真集『06 GERMANY』を出版。絵本は『ボクは、なんにもならない』(2008年 美術出版社)、『ボクも、川になって』(2010年 ダイヤモンド社)、『もんばんアリと、月』(2012年 長崎出版)など。日本ペンクラブ会員。



● 第3部 懇親会 (17時30分～ 自由参加)

千葉駅周辺の居酒屋で情報交換の懇親会を行います。会費は5000円程度を予定しています。奮ってご参加ください。

参加申込み < F A X 送信先 >

0 4 7 - 4 8 9 - 5 0 4 4

(サニーロード八千代 熊木行き)

以下をご記入頂き、上記宛先までFAXにて送信くださいませ。

ご所属	
参加者数	名
お名前 (代表者)	
お電話番号	
Fax番号	
メールアドレス	
懇親会の参加	有 (名) ・ 無

今回のシンポジウムは多くの来場が予想されております。

会場定員を越えた場合、入場制限をさせて頂く可能性がございます。

その際はお申込みの先着順にて対応させていただきますので、予めご了承下さいませ。

お申込み締切：1月31日(火)

(参加費は当日会場にてお支払いください。)